

「鮎谷との1対1個別相談会」 ご利用頂いた方からのご感想集

■「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

今の自分は大丈夫。と思っている人こそ、鮎谷様のお話を聞くことで、大きな気づきがあるのだと思います。

改めまして、昨日は長時間に亘り種々アドバイス頂き、有難う御座いました。本来1時間という枠である所、2倍の2時間もお時間頂き、大変恐縮です。

一度時間を確定した後、鮎谷様にとっては何らメリットがないにも関わらず、わざわざ日程調整までして頂き、次のご予定との間に空白の時間を作った頂いた上での対応、心より感謝致します。

今回、個別コンサルと年間プログラムの違いを理解する。ということを目的として申込みをさせていただきましたが、鮎谷様には、上記の説明に加え、当方の現状を見据えた上で目標設定の重要性についてお話をして頂きました。

目標設定に関するメルマガも複数回に亘って配信して頂いていたと思いますが、当方の思考回路の中で「目標設定は必要ない」と勝手に結論付けてしまっており、その思考回路を回し続けた結果、目標＝不要という形で、脳が硬直していたことに改めて気が付きました。恐らく、サラリーマン時代に、目標（事業計画）を設定することの無意味さを何となく感じていたことから、無意識のレベルで目標設定は必要ない、と結論付けてしまっていたのだと思います。（これも鮎谷様にアドバイス頂いて気づいたことですが。）

少し違った例えにはなりますが、北朝鮮は情報が統制されており、同国の国民は

「北朝鮮こそ最高の国」

という教育がされていると聞きます。

一方、日本では北朝鮮ほどの情報統制はされていません。そう考えると、日本では正しい情報が溢れているように思いがちですが、逆に情報統制がされていないからこそ、思考のバグに陥り易いということに気が付きました。

なぜなら、日本では自由に情報が取れるので、

「自分は正しい情報を集め、正しい判断が出来ている」

という発想に陥ってしまってしまう可能性が高いからです。

■ 「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

私の場合、正しい情報と思い込んでいる事の根拠が、サラリーマン時代の事業計画しかありませんので、ある意味北朝鮮と同じ状況だったと言えるかもしれません。そして、北朝鮮の場合、間違っただけの思い込みを正すのに「外部の正しい情報」が必要であるように、日本にいる私達も、間違っただけの思い込みを正すには「外部からの正しい情報」が必要不可欠ではないかとしました。

この時、正しい情報をどうやって仕入れるのか、そして、正しい情報をどうやって脳内に入れ込むのかという点が重要になってくると思いますが、そのためには、思考が硬直した人の現状を正しく理解し、その人に寄り添った形でぐちゃぐちゃな思考回路を解きほぐしていく「先生」のような存在が必要だと考えています。(自分でぐちゃぐちゃな思考回路を解きほぐせたら苦労しないですからね。)

そして、昨日の相談会では、鮎谷様に上記の二点を見事に体現して頂きました。ぐちゃぐちゃな思考回路を外部から解きほぐすというのは、極めてレベルが高いことだと考えています。相手の凝り固まった思考を簡単に変えることができれば、詐欺なども無くなり、もっと世の中が平和になっているはず？ということを考えても、人の考えを変えるというのは難易度が「超高い」ことだと思えます。

そして、人の考えが変わる瞬間（凝り固まった思考回路が解きほぐされる瞬間）には、「何気ない一言が心に突き刺さった瞬間」と、「言葉を積み重ねて重層的に思考を塗り替えていく」という2つに大別できるのではないかと考えているのですが、前者のような言葉に出会えることは稀であることを考えると、おのずと後者の「重層的な塗り替え」が再現性の高い方法だと思います。

そういった意味において、「重層的な塗り替え」を体現されているのが鮎谷様であると考えております。目標設定の重要性について、様々な角度からお話をしていただき、面談中は気づきませんでした。後から振り返ってみると、自分の考えが変わっていること気が付きました。

今回鮎谷様にお会いさせていただき、当方の現状を踏まえた上で、目標設定の重要性について重層的にお話頂けただけでも、私にとって非常に大きな価値があったと断言できます。昨日までは、目標設定は不要と考えていたにも関わらず、今は目標を設定することに対してワクワクしている自分がいます。

今の自分は大丈夫。と思っている人こそ、鮎谷様のお話を聞くことで、大きな気づきがあるのだと思います。

■「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

改めまして、目標設定に対して「鎖国状態」であったにも関わらず、そこから「開国状態」にして頂き、有難うございました。
次回お会いさせて頂くことを心より楽しみにしております。

(株式会社ムーブウィル 代表取締役 大橋亮太 様)

■「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

私としては、現時点ではまだ個別コンサルや年間プログラムを受ける段階ではないことをぼんやり感じてはいましたが、ズバリ指摘されて、流石でした。コンサルや年間プログラムを受けるステージに行けるようになるための羅針盤もご指摘いただき、感謝しております。

本日、正確には昨日ですね、1対1の個別相談会、誠にありがとうございました。鮎谷さんと始めてお会いする前は、音源を聴いていたこともあり、関西弁の柄の悪いお兄ちゃんが来たらどうしようと思っていましたが笑、全然そんなことはなかったです。

鮎谷さん、すみません。

もしそういうことでお会いするのを躊躇われている方がいたら、安心して下さいということをお伝えしておきます。

本筋ですが、メルマガではコンサルではないとおっしゃっていたのに、結局コンサルになってしまいましたね。

私としては、現時点ではまだ個別コンサルや年間プログラムを受ける段階ではないことをぼんやり感じてはいましたが、ズバリ指摘されて、流石でした。コンサルや年間プログラムを受けるステージに行けるようになるための羅針盤もご指摘いただき、感謝しております。

また、まだ購入していない音源で購入した方が良い音源、音源を聴く順番もレクチャーいただき、一遍には買えませんが、早速クーポンも使わせていただこうと思います。正直な話、コンサルや年間プログラムを受ける価値のあるような凄い方(私から言わせれば)ばかりではないと思うのです。その前段階として、このような個別相談会を是非、私のような方達のためにも続けていただきたいです鮎谷さんはただでさえお忙しい中、コスパも決して良くないとは思いますが、私からの希望です。

重ね重ねお忙しい中、鮎谷様、スタッフの皆様、ありがとうございました！

(K. T 様)

■ 「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

1時間程度というお話でしたが、気づけば時間を大幅に超過していました。そこまで真剣に向き合ってください、自分について思うところを話してください。心から感謝したいと思います。

鮎谷様

この度は貴重な機会をいただきありがとうございました。
普段は地方にいますが、たまたま東京へ行く機会ができたタイミングで鮎谷様と個別にお会いし、今後につながるヒントをいただく機会を紹介されたので、

「これは何かの運命に違いない」

と勝手に思い込み、即予約させていただきました。

結論から言えば、今回お会いさせていただいて本当に、本当によかったと思います。

陳腐な表現ですが、それしか思い浮かびません。

何が良かったかという、自分自身自覚がない「骨がらみのインプット過多」を即座に喝破いただいた点です。もっと言えば、

「勉強するな！」

と仰っていただいたことです。

学生の頃からとにかくインプットがいいことだということを信じて止まず、社会に出るまでには多読を意識してとにかく貪欲に知識を吸収しようという姿勢が至極もっともだと考えていました。しかし、そうした姿勢でい続けても状況は良ならず、かえって先行きが暗くなる一方でした。

ついには職を失う羽目にもなり、今まで何をしてきたのか・・・という状況で、鮎谷様から何か今の自分に役立つお話を聞けるのではないかと、そして適したサービスを紹介いただくというのが今回の応募動機です。

鮎谷様と直接お会いして自分について軽く話し、即座にインプット過多であることを喝破された時には本当にショックを受けました。自分の基本姿勢が「インプットへ逃げている」状態であることをすばっと言われ、先行きが暗くなる理由がわか

■ 「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

りました。

さらに、「行動する」ということは何か大それたことをやらなければならないのか？という自分の思い込みも叩きのめし、「お役立ち行動」という非常にわかりやすい例えで小さな一步の踏み出し方を示唆してくださいました。

「行動する」と聞いて即座に自己中心的な発信をしようかと考えていた自分が恥ずかしくなります。

また、尺取り虫の例えも音源では聞いていましたが、直接目の前でお話いただくところまでずんと腹落ちするものかと驚きました。

1時間程度というお話でしたが、気づけば時間を大幅に超過していました。そこまで真剣に向き合ってください、自分について思うところを話してくださいましたことに心から感謝したいと思います。

お話をいただいたように、まずは社会に対してパンチを繰り出すとともに、周囲の人からのありがとうを積み重ねて自尊心と自信を高めていきます。

あの後友人と会った時には早速相手にとってのお役立ち行動を意識してみました。

その結果お礼を言われた時には普段とは違う気持ちを感じることができました。きっと、鮎谷様のお話を聞いた後だったので、人と接する際の心の入れ方に変化が生じたのではないかと思います。

お会いさせていただいた時間の中でサービスの紹介はあまり多くなく、とにかくお話をいただいたので申し訳ない気持ちさえしました。

まずはご紹介のあった音源を購入し、かつ是が非でも土曜日に時間を作るなど、紹介いただいたサービスを何があんでも利用させていただきたいと思います。

この度は本当に貴重な機会をいただきありがとうございました。

(Y. T 様)

■ 「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

昨日は拙い話を真摯に聞いていただき、様々なアドバイスをありがとうございました。

鮎谷さま

いつもお世話になっております。

昨日は拙い話を真摯に聞いていただき、様々なアドバイスをありがとうございました。

また、フォローのメッセージと音源も、ほんとうにありがとうございました。

先日はコンサルティングセミナーを受講し、音源もいろいろと拝聴しているので、
(古くは3日間セミナーですとか、メルマガですとか...)
お話しいただいた内容は

「まったく新しい話」

「聞いたこともなければ想像もつかないような話」

ではないはずなのですが聞いたことがある、言われてみれば知っている、という状態は無意識的無能そのものなのですね。

建築プロジェクトの発注者になろうとする「素人」の方は多くの場合、建築プロジェクト（の実施）について無意識的無能である、と考えていましたが、とはいえ、「ネットでいろいろ調べたよ」「本も読んだし」「無料セミナーも行ったし」くらいの方は一定数いると思います。けれども、そういう人が「有能」のレベルに達しているのか。

むしろ、それで「自分はよくわかっている」と思うとしたら、やっぱり無意識的無能なのでしょう。

それとまったく同じことが、自分の起業・ビジネスに対する認識にも当てはまるのではないか。むしろ、それを気づかせるための今回の鮎谷さんのコンサルティングだったのではないか...

もちろん、自分で「よくわかっている」とは思っていませんでしたが

「まったくわからない... (呆然)」

というような意識的無能の状態にも至っていませんでした。

■ 「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

今更ながら「あ～何もわかっていない」と落ち込みその一方で、この「落ち込み」のプロセスをよく体感して覚えておこう、と…。

アドバイスいただいたあれこれを進めつつプラントの設計図段階で、またコンサルティングお願いしたいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(S. N 様)

■「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

あなた様の

「鮎谷との1対1個別相談会」

のお申し込みをお待ちしております。

■お申し込みはこちらから↓■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>

■「鮎谷との1対1個別相談会」は
こちらからお申し込みいただけます■

<https://shinkaron.buyshop.jp/items/10201293>